

キャッシュ・フロー計算書
平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 事業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 当期一般正味財産増減額	△ 36,256,576	60,344,413	△96,600,989
2. キャッシュ・フローの調整額			
① 減価償却費	52,188,910	43,773,816	8,415,094
② 退職給付引当金の増減額 (△は減少)	11,156,700	10,222,775	933,925
③ 紛争処理資金給付債務引当金の増減額 (△は減少)	519,056,268	535,643,188	△16,586,920
④ 未収金の増減額 (△は増加)	109,159,534	△9,346,531	118,506,065
⑤ 棚卸資産の増減額 (△は増加)	3,944,156	△4,009,600	7,953,756
⑥ 前払金の増減額 (△は増加)	21,613,827	15,052,497	6,561,330
⑦ 未払金の増減額 (△は減少)	△ 30,464,576	340,181,052	△370,645,628
⑧ 前受金の増減額 (△は減少)	22,042,390	0	22,042,390
⑨ 預り金の増減額 (△は減少)	90,472	△234,452	324,924
小計	672,531,105	991,627,158	△ 319,096,053
3. 指定正味財産増加収入			
指定正味財産増加収入計	0	0	0
事業活動によるキャッシュ・フロー	672,531,105	991,627,158	△ 319,096,053
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 投資活動収入			
① 紛争処理資金引当資産取崩収入	495,754,275	493,965,532	1,788,743
② 退職給付引当資産取崩収入	14,518,850	14,886,400	△367,550
③ 電話相談受付等システム改良積立資産取崩収入	0	19,359,000	△19,359,000
④ 情報通信基盤改良積立資産取崩収入	40,336,920	12,273,120	28,063,800
⑤ 専用情報システム改良積立資産取崩収入	22,002,650	0	22,002,650
⑥ 会議室等改良積立資産取崩収入	11,980,100	0	11,980,100
投資活動収入計	584,592,795	540,484,052	44,108,743
2. 投資活動支出			
① 紛争処理資金引当資産繰入支出	1,014,810,543	1,049,608,720	△34,798,177
② 退職給付引当資産繰入支出	25,675,550	25,109,175	566,375
③ 電話相談受付等システム改良積立資産繰入支出	0	0	0
④ 情報通信基盤改良積立資産繰入支出	0	9,578,040	△9,578,040
⑤ 専用情報システム改良積立資産繰入支出	0	22,002,650	△22,002,650
⑥ 会議室等改良積立資産繰入支出	0	15,282,648	△15,282,648
⑦ 複合機等更新積立資産繰入支出	0	12,950,000	△12,950,000
⑧ 固定資産取得支出	68,805,660	34,578,360	34,227,300
投資活動支出計	1,109,291,753	1,169,109,593	△ 59,817,840
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 524,698,958	△ 628,625,541	103,926,583
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 財務活動収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	0	0	0
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0	0
V 現金及び現金同等物の増減額	147,832,147	363,001,617	△ 215,169,470
VI 現金及び現金同等物の期首残高	540,477,303	177,475,686	363,001,617
VII 現金及び現金同等物の期末残高	688,309,450	540,477,303	147,832,147

(注) 1. 資金の範囲 資金の範囲には、現金及び現金同等物を含めている。